

『杏ジャーナル』について

2011年12月末、今年度の『杏ジャーナル』が発刊されました。今年度も、学長をはじめ、学部長、杏会役員の皆さま、教職員、そして学生諸君から熱のこもった原稿を頂き、おかげさまで充実した内容に仕上がりました。

今年度は、特集「私の国際交流」や「私の趣味」、「コーポレート・ガバナンス」、「義経北行伝説を追いかけて」、「私の記者時代」、「社会見学ツアー」、「震災の復興支援活動」、「読書のススメ」、「ゼミナール紹介」など、どのページから読んでも、面白く読み応えのある記事ばかりです。是非お読みいただければと思います。

杏ジャーナルは総合政策学部発足以降、四半世紀以上愛読されていますが、編集にあたっては、広報・企画調査室、教務課、キャリアサポートセンター、杏会と各方面からご協力を頂いております。

杏ジャーナルの中で、毎年、各教員の方々に（学生が読むべき）推薦図書を紹介してもらっています。展示にあたっては、過去三年の杏ジャーナルに掲載されている推薦図書を並べてあります。

『杏ジャーナル』が杏林大学総合政策学部、ひいては文系学部の学生の皆さまをつなぐ懸け橋になることを願っております。

総合政策学部 図書研究委員会